

九州森林管理局
屋久島森林管理署
屋久島森林生態系保全センター

平成２８年度 国有林におけるヤクシカ対策について

九州森林管理局、屋久島森林管理署及び屋久島森林生態系保全センターにおけるヤクシカ対策の取組の基本的目標として、①健全な森林づくり、②森林の生物多様性の保全、③地域への貢献等を果たすこととしており、ヤクシカに関する各種生態調査、効率的・効果的な捕獲手法の検討、実践、地域や関係機関との連携等これまでの実績や成果を生かした総合的シカ対策について、下記の事業等に取り組みました。

記

- １ 野生鳥獣との共存に向けた生息環境等整備調査事業（委託調査：資料〇－〇別紙 参照）
 - （１）ヤクシカの生息・移動調査、植生のモニタリング調査、ヤクシカ嗜好植物増殖試験、森林生態系管理目標の整理を実施。
 - ①官民境周辺における行動を見るため南部地域(南部林道沿)における移動状況、行動パターン等調査実施し、過去のデータを含めて整理し分析。
 - ②生息密度調査については、主要林道の調査結果を整理し、密度コントロールの効果と課題等についてとりまとめた。
 - ③ヤクシカ嗜好植物増殖試験については、昨年度に試験地を設定し嗜好植物の生育状況等について調査を実施。
 - ④森林生態系管理目標については、東部地区、西部地区、南部地区の３カ所について整理。
- ２ ヤクシカの有害鳥獣捕獲等による取り組み
 - （１）平成２８年１２月末の捕獲実績は ３８９頭。（前年同期比８０％）
 - （２）請負事業による人工餌を使用した誘引捕獲を大川林道沿いで実施し、９５頭を捕獲。
 - （３）既設保護柵の巡視並びに補修を実施。
- ３ 国有林内のヤクシカ対策への関係者間の連携
 - （１）屋久島森林管理署、屋久島町、上屋久猟友会、屋久町猟友会により締結された「屋久島国有林におけるシカ対策推進協定」に基づく猟友会による有害捕獲を実施。
 - （２）官民境の国有林におけるわな捕獲を推進するため、屋久島森林管理署、屋久島町、上屋久猟友会、屋久町猟友会で協議し、官民境の国有林について有害捕獲を実施。
- ４ 平成２９年度の取り組み予定
 - （１）ヤクシカの生息・移動調査、植生のモニタリング調査、ヤクシカ嗜好植物増殖試験、森林生態系管理目標の整理、請負事業によるヤクシカ捕獲等を予定。